

第4回 加古川市教育振興基本計画検討委員会 会議録

会 議 名 称	第4回加古川市教育振興基本計画検討委員会
開 催 日 時	令和7年1月 17 日(金) 15 時から 16 時 20 分まで
開 催 場 所	加古川市役所 北館4階 大会議室
出 席 者	<委 員> 浅野 良一、松田 信樹、大橋 裕子、菅原 悦夫、藤本 静代、本山 政幸、浜田 時子、高橋 さやか、中村 経子 <事務局> 小南教育長、鹿間教育総務部長、松尾教育指導部長、車谷教育総務部次長、杉本教育指導部次長、尾崎教育指導部参事、井上教育指導部参事、今津教育指導部参事、真鍋教育指導部参事、福本教育総務課長、岡本学校教育課長、吉田教育総務課副課長、大西学校教育課指導主事、竹内教育総務課管理調整係長、太田教育総務課主査
会 議 次 第	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 (1)第3回検討委員会開催の概要について (2)第4期かこがわ教育ビジョン(加古川市教育振興基本計画)(素案)のパブリックコメントの結果について (3)第4期かこがわ教育ビジョン(加古川市教育振興基本計画)(素案)に係るパブリックコメント後に修正した箇所について (4)その他 4 閉会
配 付 資 料	1 第3回加古川教育振興基本計画検討委員会 開催の概要について 2 パブリックコメント実施結果について(概要) 3 パブリックコメント実施結果について(一覧) 4 パブリックコメント後に修正した箇所について 5 第4期かこがわ教育ビジョン(加古川教育振興基本計画)(素案)

1 開会

2 委員長あいさつ

3 議事

(1)第3回検討委員会開催の概要について

議事内容(発言者、発言内容、経過等)	
事 務 局	「資料 1」に基づき説明
各 委 員	意義なし

(2)第4期かこがわ教育ビジョン(加古川市教育振興基本計画)(素案)のパブリックコメントの結果について

議事内容(発言者、発言内容、経過等)	
事務局	「資料 2」及び「資料 3」に基づき説明
委員長	今回、パブリックコメントで提出された意見の件数は、同様の計画と比較して多いのか少ないのか。
事務局	同規模の計画と比較して、特段多くも少なくもない印象である。前回の教育振興基本計画のパブリックコメントでは 17 件のご意見をいただいている。
委員	パブリックコメントで提出された 16 件のうち、教育ビジョンに反映させるものが 2 件のみとなっている。パブリックコメントの回答の作成にあたりどのように検討を進めたのか。
事務局	パブリックコメントでいただいたご意見に対する考え方については、関係所属と事務局で、ご意見の内容の「妥当性」、「素案の内容との整合性や調和」、「次期計画期間における実現可能性」などの多角的な視点から検討し、案を作成している。 直接的に教育ビジョンには反映することが難しいご意見であっても、教育行政を取り巻く様々な課題をお示しいただいたものであるため、教育ビジョンの策定に満足せず、様々な方向に対して、不断の取組を進める必要があると認識している。
委員長	文言の修正は行わないとしても、いただいたご意見を否定したわけではなく、しっかりと受け止めたうえで、教育ビジョンには網羅的に示すということであると考えるが、いかがか。
事務局	そのとおりである。

(3)第4期かこがわ教育ビジョン(加古川市教育振興基本計画)(素案)に係るパブリックコメント後に修正した箇所について

議事内容(発言者、発言内容、経過等)	
事務局	「資料 4」に基づき説明
委員	15 ページの主な指標③の「1 日の授業の中で 1 人 1 台端末を活用した児童生徒の割合」の目標値を 100%ではなく 95%とした理由は何か。
事務局	すべての児童生徒が端末を持ち、あらゆる場面で活用することができるようになっている。しかしながら、実際に児童生徒が端末を活用する場面を考えたとき、学校行事があることや不登校の児童生徒もいることから、目標値を 95%と設定した。

(4)その他

議事内容(発言者、発言内容、経過等)	
委員長	教育振興基本計画の策定全般など、各委員のご意見を伺いたい。
委員	やはり校舎の老朽化が非常に目立ってきているように感じる。学校側で簡易な補修をして対応しているケースが散見される。 また、トイレの洋式化が進んだことによって和式トイレでは生じなかった「便座が冷たい」といった声を聞くようになった。ある学校では PTA 予算で暖房便座に替わったといった話もあり、学校間で差が生じている。予算の確保は大変だと思うが、日々学校に通う子どもたちのことを考えたうえで、次期教育ビジョンに沿って取組を進めてもらいたい。
委員長	現在の市立学校におけるトイレの洋式化の進捗はどうなっているか。
事務局	通常の学校生活で児童生徒が使用するトイレについては、令和 7 年度に洋式化を完了する目標で現在改修を進めている。
委員	いじめによって悲しい出来事や辛い思いをすることもが少なくなるよう、この教育ビジョンが有効に働いて、現状が改善されることを期待している。
委員	現在の教育ビジョンの計画期間である令和3年度から令和6年度までの4年間は、コロナ禍明けで大きく環境が変化した期間であった。 今回の教育ビジョンは計画期間が令和7年度から5年間となっており、この5年間にも様々な環境の変化があると考ええる。なかでも少子化によって児童生徒数及びクラス数も減少していくことが考えられる。児童生徒一人一人をより手厚くサポートすることと、多様性を尊重し子どもたちが将来に希望が持てるような教育を進めてもらいたい。
委員	この教育振興基本計画の目標値の難易度設定については、どのような方針で行われたか伺いたい。
事務局	目標値については、次期計画期間である5年間で取り組むうえでの妥当性を実際に「具体的な取組」を実行する各所属と協議し設定した。中には、所属の強い思いから少し高い目標値をお示ししているものもあるが、基本的には5年後の未来を見据えた目標値となっている。
委員	素案 31 ページの具体的な取組②相談・支援体制の充実について、スクールカウンセラーが文部科学省の補助事業として県で雇用され各校に配置されていると認識しているが、他市では市費でスクールカウンセラーを雇用し配置している事例がある。加古川市においては、近隣の市町と比較しかなり早い段階でメンタルサポーターの配置を拡充し、教育相談に力を入れていると認識している。ただ、県費のスクールカウンセラーは定例の異動があ

事務局	ることや毎日一定の学校に出勤されるわけではないことから、メンタルサポーターへのフォローという部分が不足しているように感じている。そういったことから市費でスクールカウンセラーの配置があると一層心強い。 また、教育相談センターの現状の体制では相談までにかかなりの日数がかかっているように思う。また、他市の教育相談センターでは、熟練の心理職であるスーパーバイザーや精神科医の助言をセンター内の相談員が受けられるよう体制を整えている事例もある。相談件数の増加に伴い、指導主事等の相談員が非常に多忙となっていることから、事務的な手続きをサポートする事務職の充実させることにより、一層の教育相談体制の充実に期待したい。 スクールカウンセラーに関しては、加古川市立の 39 校に対して県より22名配置があり拠点校と連携校を割り振って対応する体制となっている。年間35回という限られた勤務数であるため緊急時にはスクールカウンセラーが不在というケースが生じてきたことから、教育相談センターに心理士を年々増加させ現在 7 名配置する体制を組んでおり、スクールカウンセラーの不足をカバーするため動いている。 スクールソーシャルワーカーに関しては、各中学校区に配置しており、年間 51 回の勤務数となっている。教育相談センターにスクールソーシャルワーカーのスーパーバイザーとして学校支援ソーシャルワーカーを配置し、各校と連携の強化を図っている。 委員から心理士が相談できるようなスーパーバイザーの配置についてもご意見をいただいていることから、限られた財源と人財の有効活用、スタッフの育成といったことも相談体制の充実に向けて取り組んでいきたい。
委員	この教育ビジョンに掲げている目標は計画期間でぜひ達成してもらいたい。 パブリックコメントでは体育館の空調とエレベーターの設置要望について意見があったが、障がいのある子もこれからは地域の学校へ通うことも選択肢となるよう、検討を進めてもらいたい。 また、ホームページから取得した資料でエレベーターがある学校の設置時期を見ると、平成15年から19年に集中しているように見受けられる。これは、何か事情があったのか伺いたい。あと、市立学校のエレベーターの設置数について伺いたい。
事務局	設置時期については、当時、車椅子を利用している児童生徒も地域の学校に通いたいという要望が高まり、老朽化した校舎の大規模改修工事を実施する際、合わせて必要性に応じてエレベーターを設置してきた経緯がある。また、阪神淡路大震災以降、校舎の耐震化も重要事項として求められ、同時に進めていくなかで優先順位をつけ取り組むこととなった。平成19年ごろまでは老朽化対策とそれに合わせたエレベーターの設置と耐震化を同時並行で進めていたが、喫緊の課題として校舎の耐震化の必要性が高いと判断し、耐震化事業を優先するようになった。その後、現在ではトイレの洋式化を最優先事項として事業を進めている。令和 7 年度にトイレの洋式化が概ね完了するので、その後老朽化した校舎を大規模改修工事する際にエレベーターの設置の必要性を検討することとなる。 設置数については、中学校 2 校、小学校 8 校、義務教育学校 1 校となっている。

委 員	教育ビジョンのような計画を策定する際、万人が理解しやすいように文言や表現の仕方を工夫する必要がある。 それから、学校の体育館に伺うことがあるが、夏場は特に過酷な状況となる。今年で阪神淡路大震災から 30 年だが、大きな震災がいつ起きてもおかしくないため、避難所として体育館を使用することが想定される。そうした点からも体育館の空調設備の設置は早急に取り組んでもらいたい。 また、公民館についても学校と連携し、児童生徒との関わりを深めていく必要があると考えるが、教職経験のある館長とそうでない館長とで学校との関係性の構築度合いに差が生じているように感じている。 さらに、素案の 34 ページの具体的な取組①に「学校運営協議会への児童生徒の参画を進める」とあるが、具体的にどういった取組を想定しているのか。
事 務 局	現時点で実施している取組として、学校運営協議会で児童生徒が研究したことを発表する場を設けることや、児童生徒の意見を聴く場を設けるよう計画している学校運営協議会もある。他の自治体における先進事例を取り込みながら、よりよい方法を考えていきたい。
委 員	地域の方でもできるだけ子どもたちを巻き込めるような行事を考えていかないといけないと考えているが、学校においても地域と関わる姿勢を大切にしていきたい。
委 員	素案の 12 ページの「課題」の文章中の 2 段落目「SNS の普及により短い文や文字」とあるが、「短い文字」という表現が適切か検討をお願いしたい。続いて、15 ページと 16 ページの「Chromebook」という商品名よりも一般的な表現の方が適切ではないかと考える。続いて、19 ページの「主な指標③」の表現に修正が必要ではないか。続いて、25 ページの「主な指標②」の表現についても検討をお願いしたい。続いて、28 ページの具体的な取組①に「園・こども療育センターなど」といった表現があるが、「園」という表現が漠然としているため明瞭化すべきでないか。同じ取組のなかで障害の「害」の字が漢字となっている箇所がある。この表現で正しいのか確認をしてもらいたい。続いて、35 ページ「基本方針 10」の文章内で「ユニットの枠に捉われない」とあるが、「捉われない」の漢字で正しいか確認をしてもらいたい。最後に、40 ページの「課題」の 3 段落目に脱字があるため修正をお願いしたい。 また、2 点ほど要望を言わせていただくと、1 点目は「基本方針1」の具体的な取組①に理数教育に関する表記がある。幼少期から理数教育に力を入れてもらいたい。現在、理科系大学は女子枠を設けたりしている。そうした枠が必要なくなるくらい様々な子どもたちが理科系の科目に興味を持てるような取組を進めてもらいたい。 2点目は、生成 AI との向き合い方についてである。生成 AI をうまく使うことで教育の質向上や業務改善に寄与するものとする。また、子どもたちもどんどん使用していくこととなると思う。有効に活用していけるよう考える必要がある。
事 務 局	ご指摘いただいた箇所については、各所管の担当課に再度確認をさせていただくこととし

	たい。担当課への確認後、修正が必要な点については、修正させていただく。
委 員 長	この計画に基づき、施策を実行しPDCA サイクルを回して振り返ってもらいたい。 また、この計画期間の5年間にどんどん新しい技術や考え方が出てくると考える。特に、委員が言われた AI 技術の分野などは爆発的に発展していくと考える。たった4、5 年でも状況は大きく変わるということを念頭に、本計画にない分野についても社会情勢の変化を柔軟に取り込んで進めていくことが基本であると思う。そうした姿勢で前向きに取組を進めていってもらいたい。
委 員 長	以上で本日の議事は、すべて終了した。 本日いただいたご意見等を反映し、当委員会から教育委員会に対する答申案としてまとめ上げる。その過程における修正点については、委員長に一任いただくということによろしいか。また、答申についても委員長より教育委員会へ行うということによろしいか。
各 委 員	異議なし
教 育 長	教育振興基本計画検討委員会の閉会にあたり一言お礼申し上げる。 検討委員会各委員からは、施設整備、いじめをはじめ、様々な分野の忌憚のないご意見をいただいた。多様性と包摂を尊重し、そうした社会の担い手となる人材を育てる教育を進めてまいりたい。 アインシュタインの言葉で「教育とは、学校で学んだことを一切忘れてしまった後に、なお残っているもの。そして、社会が直面する諸問題の解決に役立たせるべく、考え、行動できる人間を育てること」とある。まさにその通りであり、そのような視点を持ったこどもたちを育てるべくこれからも取り組んでまいりたい。 各委員におかれては、ご多用の中ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

4 閉会